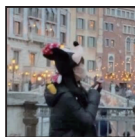




SDGs for School
produced by Think the Earth



10



オマコ (高校2年)
明けておめでと
うございます。昨年

行動を変えていかなければなら
ないと感じています。

SDGs 達成のために
エス・ティ・エス・エス
を見て、2030年
が頻繁に報じられたの
を、2030年
森林減少や海のマイク
ロプラスチックの増加
が頻繁に報じられたの
を見て、2030年
SDGs 達成のために
エス・ティ・エス・エス
を見て、2030年



オみなみ (高校1年)
あけまし

『うらスクール』での活動を通
して、自分の言葉で誰かに伝えると
いうことを私自身ワクワクしながら
楽しみました。沢山のの方に読ん
でいただけていると聞いて毎回
でも嬉しかったです！



オのは (中学1年)
あけておめでと
うございます。私は最
近、SDGs 達成に向けて少しず
つ地元が変わってきていると感じ
るようになりました。例えば、水
筒を持ち歩いて入れば、無料で水
を入れることのできるお店が増え
ていたり、お買い物をして、レ

私たちにしかできないアイデア
を出して、今年も沢山SDGsの
アクションを起こしたいです！

21年ではSDGsをたくさんの
人に知ってもらうことができまし
た。毎日それに関する特番が組ま
れるほどです。では2022年



オリョウ (大学1年)
明けておめでと
うございます！ 20

ジ袋を無料で配るお店がほとん
どなくなっていたり、お菓子のパッ
ケージにFSCマークを見つけた
り、身近な食品にもRSPOMA
ーの入った商品を見かけるなど
です。みなさんの地元でもSDGs
達成に向けた「変化」があると思
います。SDGsのメガネで、地
元を歩いて、変化に気づけるとワ
クワクしますよね。今年もよろし
くお願いします。



はどんな年にすべきでしょうか？
僕はみんなが行動に移せる年にで
きればと思っています。みなさん
の協力があれば不可能ではありません
せん！

ぜひ一緒に頑張りましょう♪

●特集

イギリスのグラスゴーで開催さ
れたCOP26に日本から現地に
いき、気候変動の解決に向けて行動
をしていた高校生がいたのをご存
知ですか？



その
中の1人、高校1
年生の福代美乃里
さんは私の教え子
です。COPから帰国した福代さ
んにオンラインでお話を聞かせて
もらいました。

Q：グラスゴーに行くことを決意
したのはどうしてですか？

福代：気候変動に対しての危機感
が強くなっていったからです。こ
のままだと私たちの未来がめちゃ
くちゃになってしまいかもしれな
い、どんな災害も増えたり、食
べ物も手に入らなくなってしまう
し、生き物もいなくなってしまう
そして解決までに時間がないんだ
と思っています。そんな時に、
COP26が開かれることになりま
した。COPの会場周辺にはたく
さんの国から若者を中心としたア
クティビストたちが集まると聞い
て、とても行きたいと思うようにな
りました。私が普通の高校生とし
てCOPに行つて、そのことを
日本の同級生に伝えることで、日

本の同世代の間でもっと気候変
動の問題を身近なものにしてい
きたいという思いもありました。

Q：行つてみて、実際にどうで
したか？

福代：盛り上がりや人の熱量がす
さまじかったです。町中COP一
色で、いたるところにCOP開催
の旗や、ポスターが掲げられて、
電車や町中の広告もほとんどが環
境配慮や人権に関するものでした。
会場外で行われるスピーチでは
「みんな私たちの声を聴いて!!」
って心の底からの叫びを訴えてい
て、ただただ圧倒されましたが、
これだけ仲間がいるんだって思え
たし、希望をもらいました。それ
と同時に、日本でももっと同世代





の^{こゑ}声が増^ふえてい^いってほ^しいとも感^{かん}じ^{かん}ました。

Q: グラスゴーに行く^い前^{まえ}と後^{あと}で、
変^{へん}化^かした^{した}こ^{こと}は^{なん}何^{なん}で^です^か？

福代^{ふくた}…考^{かんが}え^え方^{かた}で^で変^かわ^わつた^たこ^{こと}が^お大^おき^きく2^{ふた}つあ^あり^りま^ます。

1^{ひと}つは、自^じ分^{ぶん}の気^き候^{こう}変^{へん}動^{どう}とい^いう問^{もん}題^{だい}に^{たい}対^{たい}す^すとら^ええ^え方^{かた}で^です。行^いく前^{まえ}は、こ^これ^{これ}は私^{わたし}の^し未^み来^{らい}、私^{わたし}の^し子^こども^{ども}た^たち^ちの^の未^み来^{らい}の^の問^{もん}題^{だい}で、そ^そし^して^て破^は壊^{かい}し^して^てい^いる^るの^のは^は今^{いま}の^の大^お人^{ひと}た^たち^ち、^{せい}ぜ^いい^いと^とう^うと^とら^ええ^え方^{かた}を^をし^して^てい^いま^ました。

と^とい^いう^うと^とら^ええ^え方^{かた}を^をし^して^てい^いま^ました。
で^です^が、現^{げん}地^ちで^です^でに^にと^とて^ても^もな^ない^い被^ひ害^{がい}を^をう^うけ^けて^てい^いる^る人^{ひと}た^たち^ちに^に会^あつ^つた^たこ^{こと}で、私^{わたし}た^たち^ち先^{せん}進^{しん}国^{こく}が^が今^{いま}ま^まで^でも^もた^たく^くさ^さん^んの^の温^{おん}室^{しつ}効^き果^{くわ}ガ^がス^すを^を排^{はい}出^{しゅつ}し^して^てき^きて、あ^あま^まり^り排^{はい}出^{しゅつ}し^して^てい^いない

途^と上^{じやう}国^{こく}の^の人^{ひと}々^々が^が被^ひ害^{がい}を^をう^うけ^けて^てい^いる^るこ^{こと}に^につ^つい^いて、考^{かんが}え^える^るよ^よう^うに^にな^なり^りま^ました。

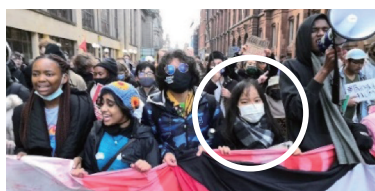
2^{ふた}つ目^めは、気^き候^{こう}変^{へん}動^{どう}に^に関^{かん}する^{する}運^{うん}動^{どう}の^のあ^あり^り方^{かた}に^につ^つい^いて^てす。力^{ちから}強^{ちやう}い^いス^すピー^いチ^ちは^は本^{ほん}当^{とう}に^に心^{こころ}を^を動^{うご}か^かす^すも^もの^ので、日^に本^{ほん}に^には^は情^{じやう}熱^{ねつ}も^も必^{ひつ}要^{よう}で^です^が、そ^それ^れと^と同^{どう}時^じに^に対^{たい}立^{りつ}を^を生^うむ^むこ^{こと}も^もあ^ある^ると思^{おも}い^いま^ました。だ^だか^から、日^に本^{ほん}で^では^はよ^より^り情^{じやう}熱^{ねつ}を^をも^もつ^つた^たア^アク^クシ^ショ^ョン^ンで^でか^かつ、み^みん^んな^なが^が参^{さん}加^かし^しや^やす^すい^いア^アク^クシ^ショ^ョン^ンを^を模^も索^{さく}し^して^てい^いき^きたい^いな^なと思^{おも}う^うよ^よう^うに^にな^なり^りま^ました。

Q: 2022年^{ねん}が^が始^{はじ}ま^まり^りま^ます。ど^どんな^{んな}未^み来^{らい}を^をつ^つく^くり^りた^たい^いで^です^か？

福代^{ふくた}…み^みん^んな^なで^で地^ち球^{きゅう}と^とそ^そこ^こに^に住^すむ^む生^{せい}き^き物^{ぶつ}の^のこ^{こと}を^を考^{かんが}え^えて^て暮^くら^らせ^せる^る世^せ界^{かい}を^をつ^つく^くり^りた^たい^いで^です。そ^それ^れを^を目^め指^さ

す。
同^{どう}時^じに、人^{ひと}と^との^のつ^つな^なが^がり^りや^や心^{こころ}の^の豊^{ゆた}か^かさ^さを^を得^えて^てい^いき^きた^たい^いで^です。自^じ分^{ぶん}が^が生^うま^まれた^たと^とき^きよ^より^りも^もい^いい^い世^せ界^{かい}に^にし^した^たい^いな^なと思^{おも}い^いま^ます。

山^{さん}藤^{とう}…現^{げん}地^ちに^に行^いつ^つた^たか^から^らこ^こそ、感^{かん}じ^じた^たこ^{こと}、見^みえ^えて^てき^きた^た世^せ界^{かい}が^があ^あり^り、新^{あたら}しい^{しい}ア^アク^クシ^ショ^ョン^ンを^を創^{つく}造^{ぞう}し^して^て帰^{かえ}国^{こく}し^した^たこ^{こと}が^が伝^{でん}わ^わり^りま^ました。読^よ者^{しゃ}の^のみ^みな^なさ^さん^んも、迷^{まよ}つ^つて^てい^いる^るな^なら^ら行^{こう}動^{どう}し^して^てみ^みる。そ^そん^んな^な行^{こう}動^{どう}の^の1^{いち}年^{ねん}に^にし^して^てみ^みま^ませ^せん^んか^か？



せんどう ふうだんまく も ふくしる
先^{せん}頭^{どう}で^で横^{おう}断^{だん}幕^{まく}を^を持^もつ^つ福^ふ代^たさん

協力^{きやうりよく}: 一^{いっ}般^{ぱん}社^{しゃ}団^{だん}法^{ぽう}人^{じん}シ^しン^ンク^ク・ジ^じ・ア^あー^あス^す／
新^{しん}渡^わ戸^こ文^{ぶん}化^か高^{こう}等^{とう}学^{がく}校^{こう}教^{きやう}諭^ゆ 山^{さん}藤^{とう}友^{りゆう}三^{さん} 氏^し

